

50周年を迎える

小金井市シルバー人材センター

小金井市シルバー人 働く環境も変化して
材センターは今年10月 きた。50年前の定年と
に50周年を迎える。 言えば55才が多かった

半世紀で日本人の寿 のではないかと思う
命や高齢化率など高齢 が、今は公務員が段階
者を取り巻く環境は大 的に数年で65才にな
きく変わった。平均寿 る。民間企業の場合は
命は男性で72才から81 もう少し延長している
才へ、女性は77才から ところもあるのではな
87才になった。100才以 いかと思う。長生きの
上の人口も5、600人か 方が増えても世の中も
ら9万人以上に増え 変化するので、シルバ
た。驚異的な変化であ ー人材センターの会員
る。皆実感として感じ 増員と仕事の確保で大
ているのは、年齢の割 変さは変わらない。小
に元気で若い感じの高 金井市シルバー人材セ
齢者が増えたというこ ンターは小金井市から
とだろう。 の受託事業が約半分、

平均寿命が延びれば そして民間企業や各家
高齢者の数は多くなる 庭や個人からの仕事が
のは当然だが、日本の 半分で運営されてい
場合は少子化の傾向も る。

7月のある日、10月
続いていることから、 21日の50周年に向けて
高齢化率が大きく変化 のキックオフイベント
してきた。65才以上の が行われた。木場征夫
高齢化率は約8%から 会長は挨拶の中で改め
約28%へ、75才以上の て基本理念の「就業を
超高齢化率は2・5% 通じて地域社会に参加
から約17%へとアップ し、健康で豊かな生活
した。 の維持と積極的な生き
方で、社会に寄与する
ことを目標としてい
る」ことを伝え、会員
1人ひとりが50周年に
参加する気持ちで取り
組んでほしいと述べ
た。半世紀の実績の上
に50周年を迎えること
となる。



シルバー50周年キックオフ